

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018 年	11 月	4 日	記入者	小倉つき子
調査者名	久門	仲谷	小倉		

調査対象先	高福寺						
所在地	吉野郡野迫川村今井	電話番号					
代表者 調査対応者	今井区の吉井善嗣区長						
対象文化財	彫刻	県指定:	1 件	国宝:	件	重文:	1 件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済		<input type="radio"/> B:一部実施済		<input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容					
	今後の予定					
	要望					
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない		<input type="checkbox"/> 資金が足りない		
		<input type="checkbox"/> その他()				
	今後の予定	創建、建築年代とも不明で、本堂だけが残っている。20年ほど前に屋根を銅板に替え、2017年にアルミの雨戸を国、県、村の補助金で取り付け。今井区は7軒だけなので、耐震工事は無理。				
	要望	要望ではないが、40~50年前に県指定の木造伝薬師如来坐像の白毫だけ盗まれたことがあり、防犯対策は行っている。今後も盗難には気をつけたい。				

防火対策

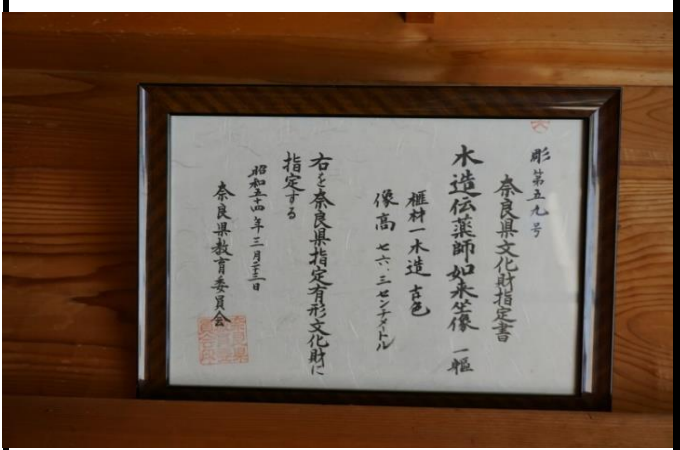
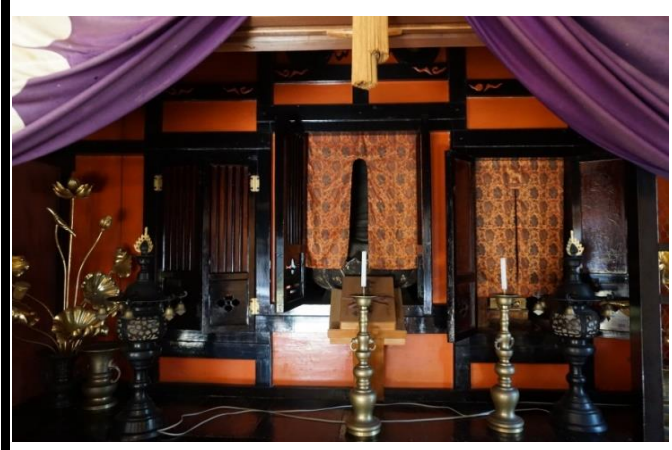
①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済		<input checked="" type="radio"/> B:一部実施済		<input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県の指定による、熱感知器、火災受信機、消火器の設置などはしている。				
	今後の予定	特にない。				
	要望	木像なので安易に触れられないが、ほこりがたまりやすいので、清掃は行っていきたい。				
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない		<input type="checkbox"/> 資金が足りない		
		<input type="checkbox"/> その他()				
	今後の予定					
	要望					

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	高福寺
-------	-----

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	獣害、シロアリなどの被害は特にないので、予定・要望はなし。

(重)阿弥陀如来立像・(県)木造伝薬師如来坐像安置	昭和54年の奈良県文化財指定書
---------------------------	-----------------



本堂の柱の下方が朽ちてきている

本堂内の熱感知器と火災受信盤



本堂外壁に取り付けられた火災受信所とサイレン

【調査票記入者(小倉つき子)の感想】



本堂だけが残る無住寺だが、重文、県指定の2体の仏像が安置されている。堂の補修や防火には気を付けているが、区の戸数は7軒。高齢化が深刻な状況になり、今後の管理が不安である。